

10. Something to do/不定詞の形容詞的用法

アイテムを見つけよう

目標：タスクを通して something to do を使えるようになる。

対象：中学二年生

時間：20分

準備：ハンドアウトとカード

タスクの進め方

○pre-task

1. 教員のスピーチを生徒に話し生徒はその内容を聞き分かったことを書き取る

例) Hi, everyone. What are you going to do this weekend? I am going to see a movie, but before I go there, I have a lot of homework to do.

2. ペアで答えを確認したら先生が答えを出す。
3. Step2 で教員が Step1 使った文章を二回言い正しいほうに○をつけさせる
4. ペアで確認した後生徒を指名し答えさせ、終わったらすべてリピートをする。
5. Step3 (気づき) で to do の使い方を生徒に考えてもらい空欄を埋めさせ答え合わせをする

○Task

1. 授業の初めに生徒一人ひとりに配ったカード3枚を持っているか確認し誰にも見せないよう指示する
2. 一人ボランティアを募り前に出てきてもらいデモを見せる。
3. モデルダイアログを生徒とリピートする
4. 生徒は自分のハンドアウトに書かれている食べ物、飲み物、モノをほかのクラスメイトに疑問文で聞きながら見つける。
5. 見つけたらその人のカードはもらわずに持っていた人の名前を記入する
6. 3問すべて終わったら席に座る
7. Step5 で使った文章を書かせる。例) I want something to drink.

高橋 黎哉